

能 都 収 第 9 4 4 号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長様

能代市長 齊 藤 滋 宣



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

標記について別紙のとおり回答します。

能代市都市整備部都市整備課

電話 0185-89-2196

mail toshi@city.noshiro.akita.jp

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

○市街地的なエリアでは、コミュニティバス等の対策も講じ一定の効果は見られるものの、近隣市町村を結ぶ比較的広域的な公共交通機関は利用者の減少・採算性から廃止・減便が懸念され、利便性等の面からも、自動車に依存してしまうという悪循環が生じている。

特に少子高齢化が急速に進む当地域では、学校の統廃合、また、医師不足も相まって、広域に広がる学校や病院への移動には個々の自動車が必須となり、道路の重要度が非常に大きくなっている。

地方における農林水産業をはじめとする産業は広範囲に点在していることや、上記のことからも、面積や人口から見れば道路整備の費用対効果は確かに低いですが、ここに、一律の考え方では算定できない価値があると考えます。

整備にあたり、採算性や効率性により費用対効果を数値化する事はもっともであるが、地方と都市圏での価値観・充足感の違いも考慮いただきたい。

②－１地域の現状と抱える課題

○現状 (１) 災害時の避難や避難所への救援ルート等において、ルート確保の確実性が低い (２) 琴丘能代道路の開通により、旧二ツ井町においても３次医療機関（秋田市）までは６０分圏域に、また、逆に近隣からの２次医療機関へのアクセスも向上しているが、未だ整備の遅れがあるルート（１０１号）が存在する。 (３) リサイクルポート港として指定された能代港へのアクセス、また、ＩＣアクセスにあたり、市街地においては大型車両が迂回せざるを得ない場所もある (４) 環境、産業面からバイオマス資源の活用を研究している（木質材を使用した歩道、木製ガードレール、防雪柵など） (その他) 市街地では一部幅員の広い道路もあるものの、歩行者の安全が確保された歩道整備が行われていない。市街地には個人医院も多く、徒歩通院する高齢者が多い。	○課題 (１～３) 冬季や一部の住宅街等では、国道７号（琴丘能代道路含む）・１０１号へのアクセスに不便又は迂回不可能な場合も想定される。１０１号自体に狭隘区間が多い。ハード的には市町村道の幅員拡張で解消できるが、整備できる地方公共団体は少ない。 (４) 基準規定の見直し等 (その他) 自動車だけでなく、自転車での事故も危惧。高齢者が歩行する場合、多くが手押し車（シルバーカー）等を利用しており、車椅子ほどではないが段差の解消等が必要。特に冬季は歩道の確保が必要。
---	--

今後の道路行政についての意見・提案

様式③

②－２ 地域の目指すべき将来像

(１～２)

安全、安心な生活環境の確立

(３)

地理的ハンデを解消し、同時に地域的メリットを活かした産業・観光振興

(４)

木質資源等バイオマス資源を有効活用した道路の付随整備により、トータルコスト的・環境的、また景観も配慮した街並み形成ができる。

(その他)

歩行空間のバリアフリー化

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	日本海沿岸東北自動車道二ツ井白神ＩＣ～あきた北空港ＩＣ（仮称）間の早期事業着手。「鷹巣大館道路」、「大館西道路」、「新直轄区間：大館北～小坂」の早期供用。 能代市以北の国道１０１号の整備促進。又は西津軽能代沿岸道路の整備。	秋田県北部のエコタウンエリアにおいて広域な資源循環型社会を構築。平成１８年にリサイクルポートに指定された能代港と物流ネットワークを図ることで環境負荷の低減も図られる。 また、能代市以北の日本海沿岸地域は国道１０１号１本が生命線となっており、特に高齢化が進む当地域では広域化する隣接市町村との連携強化、観光産業振興、救急搬送の時間短縮等期待できる。	
・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	国道７号の国による一括した維持管理。冬季の交通対策。	主要都市間を結ぶ幹線道路は全国統一の基準で管理されるべきであり、有事の際の迅速な対応、管理水準の維持強化が図られる。積雪寒冷な当地域においては、冬季の対策も重要。	
・少子高齢社会に対応した歩道のバリアフリー化や冬季の交通対策等	能代市街地の国道７号、国道１０１号の一部は車道の拡幅や歩道の整備がほぼ完了し、融雪歩道も一部整備頂いている。	国道７号と国道１０１号の交点（芝童森交差点）では、右左折車道の整備や歩道の整備が行われ、自動車歩行者双方とも見通しが良くなったことにより今後事故防止にもつながると期待している。また右左折車線が整備されたことで、渋滞緩和につながっていると体感している。	